

授業科目名	医学英語Ⅱ	担当教員	嘱託講師 玉木 祐子
開講年次・学期	3年前期	必修/選択	必修
開講形態	演習	時間数/単位数	1単位
<b>学習目標</b>			
医療分野に関する題材をもとにしたリーディング中心の語学演習を行う。授業では、テキストの精読を基本とし、関連情報の多読を通じて、医療分野で頻出する語彙、構文、表現を学ぶ。また、医師として必要な英語コミュニケーション能力の基礎の習得をめざす。そのために、テキスト、マルチメディア教材を利用した演習のほか、発信力向上を目的とした、リスニング、ライティング、スピーキング等のコミュニケーション活動を可能な限り行う。			
<b>ディプロマポリシーとの関連</b>			
<p>&lt;コミュニケーション能力&gt; 4. 医療人に必要なコミュニケーション能力を身につけ、患者やその家族と良好な人間関係を築くことができる。</p> <p>&lt;グローバル化への志向力&gt; 12. 海外の医療や異文化を理解し、グローバルな視点で物事を判断し行動することができる。</p>			
<b>学修成果(到達目標)</b>			
<p>(1) 医療分野の英文読解に必要な重要語彙、文法、構文が理解できる。</p> <p>(2) 医療英文を読み、内容を正確に理解できる。</p> <p>(3) 英語で概要をまとめたり、自分の意見を発表できる。</p> <p>(4) 英文や会話を聞いて、内容を正確に理解できる。</p> <p>(5) 様々な英文ウェブサイトで公開されている医療情報について概要を理解できる。</p>			
<b>キーワード</b>			
英語コミュニケーションスキル、専門(医学・看護)英語			
<b>授業の進め方</b>			
本授業は、オンライン授業で(Teamsを利用したライブ)で実施します。授業では、テキストの読解を軸とし、関連する動画の視聴やウェブ上の情報の閲覧を通じてトピックの理解を深めます。対面で受講を希望する学生は、マルチメディア英語学習教室「eステーション」(講義棟2階)で受講も可能です。			
<b>評価方法</b>			
<p>・試験:60%</p> <p>・小テスト・課題:30%</p> <p>・授業への取り組み(授業の準備、発言、出席):10%</p> <p>尚、授業に2/3以上の出席がない場合未履修とします(遅刻3回で1回の欠課とみなします)。</p>			
<b>合否基準</b>			
上記の評価方法をもとに、60点以上を合格とします。			
<b>教科書・参考書・視聴覚・その他の教材</b>			
<p>教科書・参考書・視聴覚・その他の教材:</p> <p>1. Moodle上に適時資料をUPLします</p> <p>2. その他の教材</p> <p>・英和辞書(電子辞書も可)</p> <p>・医学部基本語彙集</p>			
<b>オフィスアワー</b>			
オフィスアワー: 授業日10:50~11:50			

## コア・カリとの関連

### A-4-1) コミュニケーション

ねらい:

医療内容を分かりやすく説明する等、患者やその家族との対話を通じて、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を有する。

学修目標:

- ①コミュニケーションの方法と技能(言語的と非言語的)を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。
- ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。
- ③患者・家族の話を傾聴し、共感することができる。

### A-7-2) 国際医療への貢献

ねらい:

国際社会における医療の現状と課題を理解し、実践するための基礎的素養を身に付ける。

学修目標:

- ①患者の文化的背景を尊重し、英語をはじめとした異なる言語に対応することができる。
- ②地域医療の中での国際化を把握し、価値観の多様性を尊重した医療の実践に配慮することができる。
- ③保健、医療に関する国際的課題を理解し、説明できる。
- ④日本の医療の特徴を理解し、国際社会への貢献の意義を理解している。
- ⑤医療に関わる国際協力の重要性を理解し、仕組みを説明できる。